

景観って、なんだろう？

美しい景観・美しいまちづくりの話

学校の関連学習単元

小 4 / 社会
特色ある地いきとくらし

プログラム 概要

対象

幼 小1 小2 小3 小4 小5 小6 中学 大人

○ ◎ ◎ ◎ ○ ○

分野	時期	時間	人数	場所	講師/補助	費用
その他	6～2月	45分 (1時限)	35人 (1クラス)	教室	1人/1人	無 料



ねらい

- ・まちを「景観」という観点で改めて見る。
- ・景観とは何か考え、人と景観の関わりについて知る。
- ・自分たちの市や地域にも、誇れる美しい景観があることに気付く。
- ・自分たちも景観形成やまちづくりに関わっていることに気付く。

実施内容

- ・多様な景観の写真を見て、その景観を特徴づけるものや、その要因について考える。
- ・浜松市の特色ある景観の写真を見て、感想などを発表する。
- ・美しい景観を生かしたまちづくりのための、考え方や具体的な手法について学ぶ。
- ・自分たちにもできることについて考え、発表する。

事前準備

◇受講者が準備するもの ◆講師が準備するもの

- ◇◆事前打合せ 1回
- ◆多様な景観の写真
- ◆浜松市の特色ある景観の写真

使用する材料・道具

◇受講者が準備するもの ◆講師が準備するもの

- ◇プロジェクター ◆パソコン
- ◇スクリーン ◆レーザーポインター

講座活用のワンポイントアドバイス

- ・難しく思われがちな「景観」分野について、たくさんの事例（写真）にふれることで理解していきます。
- ・「美しい景観を生かすまち」または「古いまちなみを生かすまち」について学習した内容を、浜松市に置き換えてお話します。

実施機関 浜松市土地政策課

下記連絡先へ実施日の 2か月 前までに申し込んでください。

また、実施の決定後、事前打合せが必要なため、講座実施の1ヶ月前までに講師へご連絡ください。

問合せ・申込先： 浜松市環境政策課 TEL：053-453-6149 Mail：kankyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp
申込方法はホームページをご覧ください。

その他



プログラムの展開例

時間	内 容	指導のポイント
導入 15分	○多様な景観の写真を見て、感想などを発表する。 	・多様な景観の写真を見て、その景観を特徴づけるものや、その要因は何か考え、人と景観の関わりについて知る。 ・意見が出にくい場合はグループワークとしても良い。
展開 20分	○浜松市の特色ある景観の写真を見て、感想などを発表する。  ○景観を守るための「浜松市の決まり」の紹介 	・浜松市の特色ある景観について紹介する。併せて、その景観と自然・歴史・産業・生活文化等との関連性や、景観を守る取組・生かす取組について説明する。 ・自分たちの市や地域にも、誇れる美しい景観があることに気付かせる。 ・意見が出にくい場合はグループワークとしても良い。
まとめ 10分	○まとめ ・景観は、自然・歴史・産業・生活文化等が一体となってつくられるもの。 ・美しい景観の中には、長い時間をかけてつくられ、人の努力によって維持されてきたものも多い。 ・逆に、人の手により景観が一変することもある。 ・私たちは、まちの一員であり、美しい景観や美しいまちづくりのために、自分たちにもできることがある。	・景観を守る取組としての「浜松市の決まり」について紹介する。 ・「浜松市の決まり」に基づいて建てられた建物の事例を紹介する。

< 発展例 >

- ・市全体の景観形成の方針について紹介する。
- ・景観への配慮についての具体的な手法を学ぶ「違いを探そう！クイズ」を行う。

